



米国税関国境取締局（CBP）は国土安全保障省の管轄下にある組織です。私達の仕事は合法的な旅行と貿易活動を促進するとともに米国の国境での安全と保安を確保する事です。私達は米国市民、国境、貿易活動を保護するための多くの法を施行し、テロリストやその武器を米国から排除しなければなりません。この目的を達成するため米国税関国境取締局（CBP）職員は米国に到着する全ての人達、物品、車両を審査（検査）し、それら全てが米国に入境する条件を満たしている事を確認する必要があります。

CBP 職員の審査（検査）の権限

米国議会は米国税関国境取締局（CBP）に全ての国土安全に関連する法律と国境における他連邦機関の法律を施行し、それらの法律を順守するため必要な審査（検査）を行う権限を与えています。CBP の幅広い権限は、それゆえ、米国に到着する人達とその荷物、貨物、そして輸送手段を審査（検査）する事を可能にしています。

私達が施行している法律と規則は以下の項目を含みます（しかし以下の項目に限定されていません）：

- 外国人の入境許可
- 農作物、植物、動物性食品、畜産物の輸入
- 物品、動物、農産物の輸入
- 輸送関連、貨幣とその他の通貨代替物の報告
- 武器と国防貿易規制対象の物品の輸出

CBP の審査または検査中の注意

CBP 職員はあなたの渡航に関する特定または詳細な情報について尋ねるかもしれません。また、あなたの荷物や身体検査を行うかもしれません。もしあなたが審査または検査の対象になった場合、あなたは尊厳とともに専門的、丁寧に扱われます。しかし、理解して頂きたい事は、

ここは法を執行する環境であり、法違反を犯す意図を持った旅行者達は審査や検査を逃れるためにCBP 職員の行動を注意深く観察します。この理由からCBP 職員は審査または検査中はあなたの特定の質問には答えないかもしれません。しかし、あなたはいつでもCBP の統括審査（検査）官に尋ねる事ができます。

審査または検査対象となる理由

あなたは以下の項目を含む様々な理由から審査（検査）対象になるかもしれません（以下の項目に限定されません）

- あなたの渡航文書が不完全、または適切な文書やビザを所持していない。
- 過去にCBP が施行する法律に違反した事がある。
- あなたの名前が政府の法執行データベースに登録されている容疑者に一致している。
- 無作為な審査（検査）にあたった場合。

審査（検査）は差別的に行われません。

（例：人種、性別、宗教、民族背景を元に行われません）

個人情報の収集

CBP は米国に出入国する人達の情報を収集します。これには基本的な個人データ、渡航文書、各個人の特徴、米国での滞在地、渡航目的などが含まれます。その情報は渡航者が入境時に収集される事もありますし、国際航空便や船舶便の場合、米国到着または出発前に収集される事もあります。この情報は外国人の入境許可を判定するために使用され、効果的に効率よく法律を施行するためにも活用されます。CBP は法律を施行するにあたりビジネス、車両、航空機、船舶関連の付随するデータも収集します。

CBP はこれらの情報を受け取り他の連邦政府、州政府、地方機関と適切に共有します。CBP はその記録管理システムが米国の税関、移民、農業、その他の連邦法に順守している事を確認します。例えば、私達の国境法執行システムは職員に重要要注意人物、逮捕状が発行されている人物、盗難車両、盗難船舶、あるいは、銃器（その免許情報）、犯罪歴、過去の連邦政府監査に関する情報を提供しています。

個人情報の保護

CBP は安全なネットワーク上の保護されたコンピューターにおいて全ての収集したデータを管理しています。CBP は米国法に従い渡航者の個人データを保護しています。私達はこのデータを適切に保護するために個人情報保護体制

追加情報に関してはCBP のウェブサイトまたは広報部 202-344-1770 までお問い合わせ下さい。

を設置しています。私達はデータの不正使用を防止するための方針を掲げ、これらの方針は継続して安全と保護を確保するため定期的に見直され更新されています。

カスタマーサービスの連絡先

1. 国土安全保障省渡航者是正質問プログラム (DHS TRIP)

DHS TRIPは法執行データベース内にある渡航者に関する不正確な情報、あるいは米国政府機関から問題があると見なされている人物と間違われているなどの理由で、繰り返し保安審査（検査）に呼ばれたり、搭乗拒否、米国入国拒否を受けている人達のための連絡先です。DHS TRIPに関する追加情報や質問の提出方法に関してはこちらをご参照下さい。DHS TRIPウェブサイト <http://www.dhs.gov/trip>

もし、あなたの渡航に関する問題についての情報を管理している場所、機関が不明な場合はまずDHS TRIPに質問して下さい。

2. カスタマーサービスセンター

もしあなたがCBPまたは旧CBP機関（移民帰化局、米国国境警備隊、米国税関局）のいずれかに関わる過去に発生した問題によって渡航中止められたり遅らされた経験があり、その問題は税関検査と移民審査の上で既に現在では解消されたと思う場合は、あなたの記録をCBPに再確認し訂正してもらえる可能性があります。もし止められた理由を知りたい場合は、カスタマーサービスを通してCBPに尋ねる事が出来ます。

CBPカスタマーサービスはCBP審査（検査）に関する旅行者の一般的、特定の質問に答えます。次の一つまたは三つの方法で連絡を取る事が出来ます。

- **電話：** (877) 227-5511
米国東部標準時間において午前 8:30 から午後 5:00 まで
- **オンライン：**
<http://www.cbp.gov/travel/customer-service> のページの"Questions"のタブから質問して下さい。

- **郵便：** 以下のCBPカスタマーサービスの住所まで送って下さい。
CBP Customer Service Center (Rosslyn VA),
1300 Pennsylvania Avenue NW,
Washington, DC 20229
- **オンライン：** "Find and Answer, Ask a Question" のリンクからでも可能です。

もしあなたがカスタマーサービスから文書による返答を希望する場合は、氏名、住所、生年月日を記載し、パスポートの写真が添付されているページのコピー（パスポートがない場合は他の写真が添付された身分証明書）を送って下さい。また、発生した問題の詳細説明と、既に現在では問題は解消され、記録訂正が必要であるという理由に関しても記載して下さい。

3. 情報公開法 (FOIA) とプライバシー法 (PA) リクエスト

もしあなたが渡航中止められたり遅らされたりする心配があり、CBPにあなたに関する記録提供を希望する場合は以下の住所までリクエストを送って下さい。

U.S. Customs and Border Protection
1300 Pennsylvania Avenue, NW,
Attn: Mint Annex Building, FOIA Division
Washington, DC 20229

あなたの氏名、住所、生年月日とあなたの質問に関連する記録を見つけ問題解決の助けとなると思われるその他の個人特定情報を提出して下さい。あなたのリクエストを受理後、私達は問題を調査し公表可能な記録のコピーとともに回答致します。FOIAとPAはいずれもCBP関連の質問を尋ねる仕組みを提供していない事をご了承下さい。FOIAとPAリクエストはあなたが請求した機関によって管理される特定情報へのアクセスを提供するためにあります。もしあなたが、例えば、行われた処理の理由に対する質問がある場合はDHS TRIPまたはCBPカスタマーサービスにご連絡下さい。